



日南市立南郷中学校だより
【令和5年度 1月号】 文責:校長



南の郷の風

《学校経営の柱》

『一人一人が生き生きと
輝ける学校』
『保護者や地域から
信頼される学校』

《 日南市「新春子どもの声を聴く会」 》 ☞ 他者から学ぶ力・自ら学ぶ力

ねらい…明日の社会を築く子どもたちが、自己の役割と責任を自覚し、心身共に健やかに成長することを願い、日頃、子どもたちが何を考え、何を求めようとしているかを発表する機会とする。

1月18日(木)に、日南市教育委員会と日南市青少年育成市民会議が主催する標記の会に、市内各小中学校の代表が1名ずつ集い、本校から竹井麻那さん(2年生)が、「家族の存在」という題で堂々と発表してくれました。以下、原文のまま紹介します。

最近のニュースやSNS上では、子どもを支配したり、傷つけたりする親を呼称する「毒親」や「虐待」「育児放棄」という言葉がこれまで以上にあふれてきているように感じます。

みなさんにとって家族とはどんな存在ですか。「大好き」「大切」「大事な人」と思う人がいる一方、「嫌い」「うざい」と思っている人も中にはいるかもしれません。

私の家族は、母です。母は夜遅くに仕事から帰り、晩ご飯を作ります。その後は家事だけでなく学校のプリントに目を通したり、仕事の書類を整理したり、毎日本当に忙しそうです。私はそんな母に「うざい」「きらい」と心ない言葉を言ってしまいます。それでも母は「麻那は大切やとよ」と繰り返します。

そこで私は母に「私はお母さんにとってどんな存在なの?」と尋ねてみました。母は「唯一無二の存在だよ。それに麻那は、お母さんに活力をくれているよ。これからも親子だからこそ感じることのできる喜怒哀楽を共感していけたらいいね。」と迷い無く答えました。その言葉を聞いて私は申し訳ない気持ちでいっぱいになりました。なぜなら「うざい」とか「きらい」とか思ってもいけないのに、母を傷つける言葉をつい言ってしまっているからです。本当は、私にとっても母と一緒にいて楽しい、そして幸せだと思える時間を共有できる大切な存在なのに……。

先日、「赤ちゃんに愛を注ごう」という授業がありました。その授業に協力いただいたあるお母さんに「子どもが生まれてきたときに、どう感じたのですか?」という質問をしました。「お母さんは、みんな子どもが生まれてきてくれた瞬間、とても幸せなんだよ。子供が笑っていてくれるだけでとても嬉しいんだよ」と答えてくださいました。

私は、母のことを思い出しました。母の言葉や赤ちゃんのお母さんの話で、大事なことに気付かされました。それは、自分が思っている以上に母に大切にされ、当たり前にしていてくれることが当たり前のことでなく、どんなに大変でどんなに素敵なことであるかということ。母に、怒られることがあっても、すべては私のためを思っていることなのです。

なかなか素直になれないけれど、たくさんの感謝を伝えなければと思います。

「お母さん!いつもありがとう」



最も身近な存在である家族(母親)にスポットをあて、最後はその偉大さに気付く。そして感謝の思いを伝える。素敵な発表でした。

《 南郷への恩返しⅡ 》 **自ら学ぶ力**・**自然から学ぶ力**・**社会から学ぶ力**

ねらい…南郷中における1学期の様々な体験活動は、南郷町の「ひと」「自然」のおかげで成り立っていることに、感謝の意を込めて行動する。そのことで南郷町民の一人として、地域に貢献しようとする態度や意識を高める。

冬季休業中も全校生徒の半数が、「ゴミ拾い」や「地域の方々へのあいさつ」を中心に『南郷への恩返し』活動に取り組んでくれたようで、彼らの、率直な感想をまとめてみました。

- ・元気が出た
- ・気持ちよくなった
- ・楽しくなった
- ・心がすっきりした
- ・うれしかった
- ・やりがいを感じる
- ・清々しい
- ・いいことしたなあ
- ・地域の人との距離感が縮まった

- ・前日もやればよかった
- ・もっとやろうと思った
- ・定期的にやろうと思った
- ・地域にもっと貢献したい
- ・汚さない努力も必要

- ・思った以上にゴミが多かったことに、驚いた

そんな中、南郷町の域を超え、「心優しい取組」をした3年男子生徒を紹介します。

僕が油津駅で電車を待っていると、「日南駅に行きたいんだけど、まだ到着してないよね？」と時間を気にする見知らぬおばあちゃんに声をかけられた。ちょうど日南駅で降りる用事があったので「まだ来てないですよ！一緒に行きましょうか？」と返事をして、やってきた電車と一緒に乗り込んだ。電車の中でお菓子をいただいた。日南駅が近づきおばあちゃんに「次ですよ！」と声をかけると、そのおばあちゃんは「ありがとう」と笑顔で返してくれた。

「ゴミ拾い」や「地域の方々へのあいさつ」はもちろんのこと、ちょっとした目配り・気配りから発する言動で、周囲を幸せにすることが出来ます。そして、その幸せは、必ず自分に返ってきます。そんな小さな幸せがいっぱい溢れる、南郷町・南郷中であるといいなと心から思います。まさしくウェルビーイングな社会を目指していきたいものですね。



*ウェルビーイング…心も身体も元気で、家族や職場、地域の人など、社会との温かい繋がりを感じている状態

《 93,364円 》

この金額は、15日(月)から生徒会が中心となり行った『能登半島地震義援金募金』でいただいた総額です。皆様方の善意を、責任をもって被災地にお届けします。ありがとうございました。

《 お知らせとお願い 》

12日(金)の午後から、本校の電話通話に不具合が発生し、大変ご迷惑をおかけしました。能登半島地震による被害から学ぶ事案として、「電話不通時の対応」が考えられます。

- ・学校から各ご家庭への情報発信は、「安心・安全メール」にて行います。
- ・各ご家庭からの欠席・遅刻等の連絡は、これを機に「安心・安全メール」への切り替えをお勧めします。みなさまのご理解と、ご協力をお願いいたします。



《 今後の主な行事 》

- 2月 2日(金) …学年末テスト範囲表配付(3年)
- 2月 6日(火) …県立高校推薦入試事前指導
- 2月 7日(水) …県立高校推薦入試(3年特別時間割)
- 2月 9日(金) …参観授業・懇談 2年立志のつどい 学年末テスト範囲表配付(1・2年)
- 2月 15日(木) …学年末テスト(3年)～16日(金)
- 2月 16日(金) …部活動停止(～21日)
- 2月 21日(水) …学年末テスト(1・2年)～22日(木)
- 2月 28日(水) …多様な性に関する出前講座(全学年)

Do your Best!

過去には
戻れない
未来を
変えるために
今を
精一杯生きる